ご注文時の指定事項

◎ご注文時は次の点をご指定ください。

- 1. 測定対象
- 2. 電源周波数
- 3. 設置場所のレイアウト, 平面図及び断面図(サンプリングポンプと本体の設置 資料とします)
- 4. サンプリング場所の検水状態(水面変動,ごみの有無など)
- 5. オプションの有無
- 6. 搬入方法

〔備考〕詳細は納入用図面によってご確認ください。



株式会社 明 電 舎 本 社 〒141-6029 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower

www.meidensha.co.jp

北海道支店	〒065-0013	札幌市東区北13条東6-1-23	Tel. (011) 752-5120	Fax. (011) 752-4336
東北支店	〒980-6007	仙台市青葉区中央 4-6-1 (住友生命仙台中央ビル)	Tel. (022) 227-3231	Fax. (022) 263-6834
横浜支店	〒224-0054	横浜市都筑区佐江戸町788	Tel. (045) 937-1701	Fax. (045) 937-1827
北 関 東 支 店	〒338-0002	さいたま市中央区下落合 4-23-16	Tel. (048) 859-7032	Fax. (048) 859-7087
東関東支店	〒262-0013	千葉市花見川区犢橋町1569-1	Tel. (043) 286-2270	Fax. (043) 286-2360
新 潟 支 店	〒950-0983	新潟市中央区神道寺1-4-4	Tel. (025) 243-5971	Fax. (025) 243-5989
静岡支店	₹420-0837	静岡市葵区日出町1-2(静岡住友ビル)	Tel. (054) 251-3931	Fax. (054) 254-4671
北 陸 支 店	〒920-0031	金沢市広岡1-3-34	Tel. (076) 261-3176	Fax. (076) 223-4725
中 部 支 社	〒460-0003	名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル)	Tel. (052) 231-7181	Fax. (052) 231-5839
関 西 支 社	〒541-0048	大阪市中央区瓦町 4-2-14 (京阪神瓦町ビル)	Tel. (06) 6203-5261	Fax. (06) 6203-6869
四国支店	- 760-0025	高松市古新町2-3(三井住友海上高松ビル)	Tel. (087) 822-3437	Fax. (087) 821-4062
中国支店	〒730-0051	広島市中区大手町2-8-4(パークサイドビル)	Tel. (082) 543-4147	Fax. (082) 241-7070
九州支店	〒812-0018	福岡市博多区住吉5-5-3	Tel. (092) 476-3151	Fax. (092) 473-3753
カスタマーセンター	〒410-8588	沼津市東間門字上中溝515	Tel. (0120) 099-056	Fax. (055) 929-5989



安全に関するご注意

ご使用の前に、「取扱説明書」又はそれに準ずる 資料をよくお読みのうえ正しくお使いください。

この製品に関するお問い合わせは

●水・環境事業部

〒141-8616 東京都品川区大崎 5-5-5 (明興ビル) TEL 03-6420-7320



JE9-1953 (K) 2012年7月現在

MEIDEN

明電汚泥容量指標 自動測定装置(SVI計)

固液分離状況を連続的に計測

本装置は活性汚泥法を用いた下水処理場の汚泥混合液の汚泥容量(SVt, SV30), 汚泥濃度(MLSS), 汚泥容量指標(SVI)を自動測定します。

最終沈殿池における固液分離の良否の判定をするために, 汚泥の沈降性の指標 としてSV3oがありますが、これだけでは十分とは言えず、汚泥の凝集沈降性を 示すSVIも必要となります。またSVIを測定することにより、余剰汚泥量、返送 汚泥量の最適制御が可能となります。

現状では、このSVIをビーカ試験法により測定するため相当の時間と手間を要 しています。

本装置は光学式検出器を採用し、洗浄装置を備えることにより、SV、MLSS、 SVIを自動測定可能としたもので、保守がほとんど不要です



Empower for new days

汚泥容量指標自動測定装置 (SVI計)

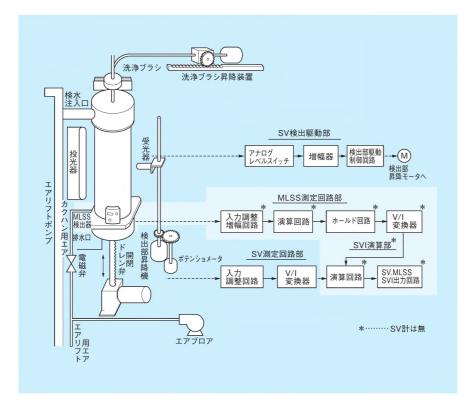
特長

- 汚泥の状態 (沈降特性、SVt値、SV30、 MLSS、SVIなど) が把握できます。
- サンプリングは、エアリフトポンプを 用いているので、汚泥のフロックを 破壊することがほとんどありません。
- 3. 大口径の測定管を用いているので、 壁面効果などに左右されない沈降特 性が得られます。
- 4. 測定管内壁の汚れ防止として洗浄機構を備えているので、無保守の状態で 長期間の自動測定ができます。

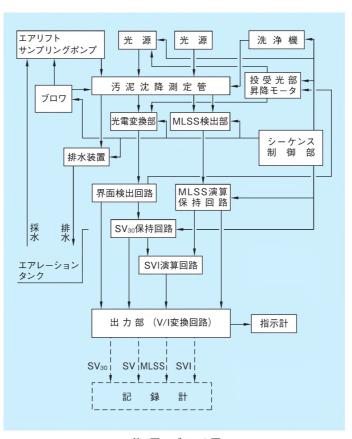
仕様

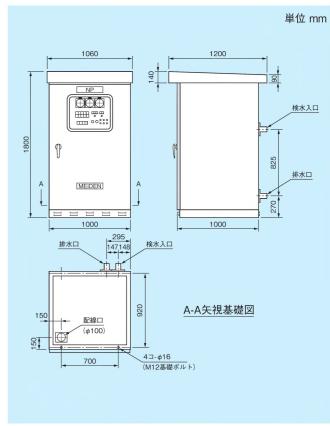
形			式		SVI-401		
測	定	対	象	エアレーションタンク活性汚泥			
測	定	項	目	SV	MLSS	SVI	
測	定	方	式	透過光による 界面追従方式	散乱光比較方式	SV30、MLSS による演算	
測 定	-	2/2	囲	0~90%	500~5000mg/L	0~250ml/gまたは	
	範	进	(指示0~100%)	(指示0~5000mg/L)	0~500ml/g (指示も同様)		
繰	り返	<u></u> し	性	±0.5%	±5% (校正後FS)	±1%	
出	カ	信	DC4~20mA (最大負荷抵抗500Ω) HLSSは0~5000mg/LでDC4~20mA (但しMLSS、SVIはホールド出力)				
周 囲 環 境 条 件			件	温度−50~50℃ (但し凍結しないこと) 湿度85%RH			
サイクルタイム			1 4	1サイクル50分 (但しSV30測定の場合)			
サ	ンプ	リン	グ	エアリフトポンプによる自動サンプリング方式			
サンプリング ポ ン プ		方 式 駆動源		エアリフトポンプ (標準)			
				空気: ベーンポンプKRX-1形 125/145L/min 0.05MPa AC100V ±10%50/60Hz 0.5kW			
		台	数	1台			
洗	浄	方	式	測定管内ブラシ上下動による自動洗浄			
電			源	AC100V ±10% 50/60Hz			
消	費	電	カ	1.5kVA			
質			量	約750kg			

- 1. SVのみの計測、及び外部からMLSSを入力してSVIを演算、出力するものも製作致します。
- 2. 真空吸引によるサンプリング (4点まで) も可能です。(オプション)



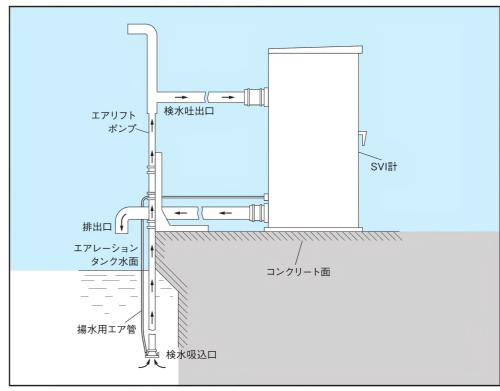
第1図 原理図





第2図 ブロック図

第3図 外形図



第4図 設置例